

Rotary Club of Sanuma

2024-2025年度 VOL 61

週報

佐沼ロータリークラブ

2024-2025テーマ

ロータリーの活動で
自分を変化させよう

ロータリーのマジック

2024-2025年度 国際ロータリーのテーマ

会長 太田 陽平
幹事 大畑 好司
会報 猪股 育夫

例会場 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 ホテルサンシャイン佐沼
☎22-8180 FAX22-0327



第2918回例会 2024. 7. 25 No.4

(RI第2520地区 佐藤剛ガバナー公式訪問)

本日の出席率

・本日の出席率 91.5%

ニコニコボックス

- ・太田陽平会長 佐藤剛ガバナーをお迎えして。
- ・江川元徳会員 梅雨が明ける前、天気の変化が激しいです。皆様も健康に注意して下さい。世界平和を願っています。
- ・八谷郁夫会員 佐藤ガバナー公式訪問ご苦労様です。
- ・菅野幸一郎会員 佐沼RCへのガバナー公式訪問を歓迎いたします。
- ・高田次雄会員 昨日が土用の丑の日、鰻を食べ熱暑を乗り切って参りましょう。佐藤ガバナー公式訪問大変歓迎いたします。ガバナーの横顔には「多芸・多才」また、佐藤ワールド・佐藤マジック等のピーアールが紹介されており楽しみな一年になりそうです。
- ・菅原慶一会員 佐藤剛ガバナーを歓迎します。
- ・小野寺伸浩会員 本来であればバイクで初のIFMRジャパン大会北海道参加の予定でしたが、飛行機とJR北海道での移動となります。土・日曜日行きます。
- ・及川昭宏会員 佐藤ガバナー、今年一年間よろしくお願いたします。
- ・千葉正宏会員 雨の中、遠い所お出でいただきありがとうございます。
- ・大畑好司幹事以下 佐藤剛ガバナーを歓迎して。
佐々木崇会員 千葉吉男会員 佐竹孝行会員
遠藤光則会員 猪股育夫会員 佐々木源悦会員
岩瀬正彦会員 高橋利光会員 布施孝尚会員
山田正会員 武川毅会員 杉田広仁会員
加藤亮会員 森田峯男会員 志賀昭洋会員
伊藤秀雄会員 村上正弘会員 佐藤郁子会員
佐藤淳会員 渡辺光太郎会員 岡本健一会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 太田陽平会長

本日は、佐藤剛ガバナー、濁沼栄一ガバナー補佐、及川貢基地区幹事のお三方においでいただきほんとうにありがとうございます。ガバナー公式訪問を佐沼クラブ単独でしていただけるということで、私たちもしっかりこの地域の内容、そして、私たちのクラブがどのような活動をしているかということをお伝えし、今後も活動をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

早いもので12分の1が過ぎました。この経験をあと11ヶ月に生かしていくことが出来れば、来年は楽しいものになるのではと思っております。

幹事報告 大畑好司幹事

- ・栗駒RCより 2024-25年度活動計画書が届く
- ・石巻東RCより 会報が届く
- ・「絆祭り」実行委員会より 協賛広告に対するお礼状が届く

各委員会報告

- ・「佐沼夏祭り」参加のお願い (伊藤幸子会員)
佐沼RCとして「手踊りパレード」に参加することに決定しました。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。
- 日時 7月28日(日) 17:30より
16時30分より、若鯨はさま館を開放していただきます。ここで、はっぴに着替えて下さい。
- ・姉妹クラブ委員会 (高橋利光委員長)
余目RCの浅井さんより、55周年記念事業を来年5月に開催する旨連絡がありました。来年5月17日には当クラブ60周年記念事業が開催されますので、日程調整をして参加を考慮したいと思います。
- ・米山記念奨学会委員会 (佐々木源悦委員長)
米山記念奨学会より、寄付金額が規定額(2,000万円)に達成したので、確定クラブ表彰の対象になった旨、連絡がありました。後日、地区を通して表彰されます。

◎佐藤剛ガバナーの講話 (主旨)



マイクを持って話すガバナー

本日は、ガバナー公式訪問で佐沼クラブに参りました。八谷バスター会長にお会い出来ること、太田会長、大畑幹事より佐沼の活動等をお話しいただけるということで楽しみにして来ました。

かつてここは水沢藩と呼ばれており、その水沢から来ました。伊達藩なんですね。その伊達藩の中でも同じ言語系で、今私は標準モードで話しておりますが、普段の話し方は皆様とほぼ同じで通じます。一関も花泉もすぐ近くです。皆さんは自慢してもよいのですよ。歴史をさかのぼれば、政治家の後藤新平・斎藤実(30代総理)、ロータリーで言えば、北海道大学初代総長佐藤昌介が退任後札幌クラブの会長を長年やっていました。今ではアメリカ大リーグの大谷翔平。いずれも水沢出身です。

日本最初のクラブは、東京ロータリークラブで1920年10月20日に米山梅吉氏によって創設され、会員数24人でスタートしました。日本でロータリークラブという名前が有名になったのは1943年9月1日に発生した関東大震災です。世界中のロータリアンからもものすごい支援を頂戴しました。それまでは非常に特殊な皆さん、特殊な会であったのですが、ケースに23-34と記された支援物資で認識が変わりました。1923年に開催された国際大会で「世界で良いことをしよう」と社会奉仕の基準として決議23-34号が採択され、それが実践されたのが関東大震災の支援でした。

今、公共イメージという話をロータリークラブでやっておりますが、その最初が関東大震災だということです。それからロータリーはいいものだ、素敵な人たちだということで、その後ロータリークラブが日本中に出来ました。北海道は比較的早く1930年代に札幌に出来ております。

関東大震災から10年目の1933年に第70地区大会が東京で開催され朝鮮、台湾、満州からも参加しました。非常に派手な大会で、その時の映像が現存しています。

1937年にやっと東北に郡山クラブ、仙台クラブの2つのロータリークラブが誕生しました。

1938年、その年度の東京クラブの会長がプロモーション映画を作り、東京クラブ誕生から10年の活動の様子が撮られております。その中にはポール・ハリス氏の来日の様子の映像(1935年)もあります。

今もその当時とよく似ております。東日本大震災発生から15年です。先日、仙台クラブ公式訪問時に上映させて

いただきました。80年、90年前の映像の中に、創立2年目の仙台クラブの映像があり皆さんは大興奮して見ておられました。ポール・ハリス氏、米山梅吉氏の歩いている映像があり一度は見てもいいと思います。

さて、2024-25年度がスタートし、私も頑張ってます。残りの任期は340日を切っしてしまいました。その間にこうして訪問しながら皆様に今年の理念をお話しなければなりません。

今年度のステファニーA・アーチャックRI会長はDEIの重要性をオーランドで開催された国際会議で述べられました。

DEIをロータリークラブが言い出したのは2019年のごく最近のことです。DEIは、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンの頭文字をとった略語で、統一性・画一性の否定。個々それぞれの個別の尊重即ち特異性の尊重であり画一性の否定です。

ダイバーシティの反対はユニフォミティです。ユニフォームですから皆様も何か一つでもちょっと一緒になりすぎている時には考えて見て下さい。今年度のロータリーにおいては、ちょっと違うかなという感覚があると私はお伝えすることになります。ダイバーシティ(多様性)・エクイティ(公平性)・インクルージョン(受容)この三つの要素を是非覚えて下さい。個々にあわせて支援内容を調整し公平な土台を作ることが大切です。

地区としてのお願いは

1. メークアップをして下さい
コロナ禍でなかなか出来なかったメークアップをどんどんして、他クラブの様子を見ることで新たな発見があります。よそ様に行く楽しさを味わっていただきたいと思っております。
2. ロータリーが今まで作ってきた多くの映像を例会で見ませんか。世界中の仲間がどんな活動をしているか見ることによって、また新しい何か伝わってくるかも知れません。新しいことに挑戦することで新たな仲間が入るきっかけになるかも知れません。最後に、天才詩人の詩(100年前)を紹介します。

「私と小鳥と鈴と」 金子みすゞ
私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように、地面(じべた)を速くは走れない
私が体をゆすつても、きれいな音はでないけど
あの鳴る鈴は私のように、たくさん唄は知らないよ
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

これこそがダイバーシティです。個性の尊重です。かつてこの様な事をしていただいたことに感謝しております。



佐藤ガバナーを囲んで